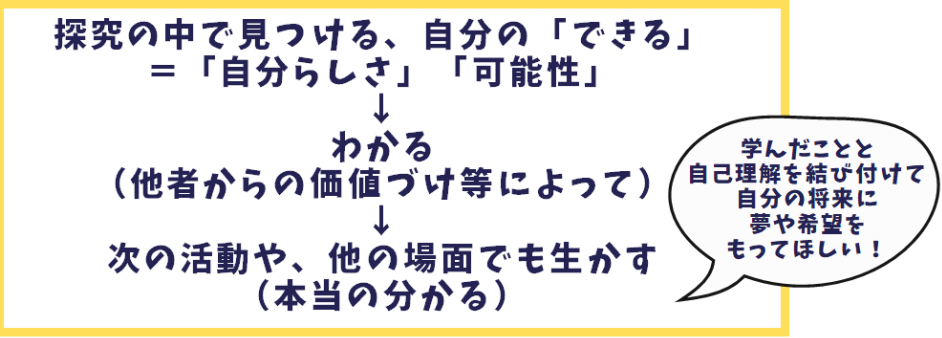


研究主題

「できる」が「わかる」

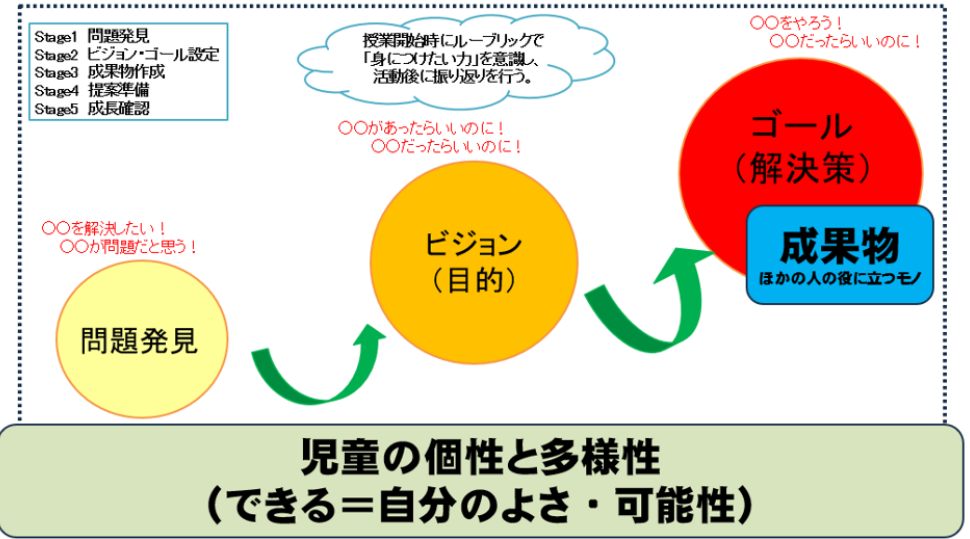
～PBLで育む個性と多様性～

できるがわかる
とは…



昨年度までは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の育成を目指すものだったが、今年度の研修は、「**学びに向かう力・人間性**」の育成が焦点に！

学びのイメージ



児童はもともとループリックに当てはまらない自分らしさを持ち、可能性を秘めた存在。そのループリックにはない自分の「できる」を、PBLでも実践的に生かすことができたとき、さらなる学びの深まりが見られ、児童の「学びに向かう力・人間性」の育成に繋がるのではないかな。

成果と課題

- 教員の中で、発達段階に応じた PBL の進め方が認知されてきた。
 - 低学年：生活科のそれぞれの単元の繋がりを意識しながら
思いや願い・実現のスパイラルを回すこと。
 - 中学年：対象者は近く、ショートスパンでのプロジェクトを
繰り返すこと。
 - 高学年：対象者は広めに、年間を通したプロジェクト。
- 「できる」が「わかる」という抽象概念を、研究授業・協議会を通して検討し、学校が目指す指標を整理することができた。
- これまでの「戸一っ子アンケート」を再検討し、新たに、子供が「できる」に自分で気づくためのツールとして「AiGrow」を導入した。
- 総合的な学習の時間と、特別活動の指導過程の違いについて教員間で共有することができた。
- ▲発達段階が上がるにつれて、「自己肯定感」や「自己有用感」が下がる傾向がある中で、「できる」が「わかる」を児童にどう気づかせていくか、手立ての検討が必要である。

御指導いただいた先生



研究に携わった職員 ◎研究推進委員長 ●各部長 ○研究推進委員



令和5・6・7年度 戸田市教育委員会委嘱

令和5年度

研究紀要

「できる」が「わかる」

～PBLで育む個性と多様性～



戸田市立戸田第一小学校

〒335-0022
戸田市上戸田3-7-5
TEL 048-442-2268
FAX 048-443-9672



本校ホームページ



戸一小 Facebook

1年 わくわく・きらきら・1ねんせい

2年 ドキドキ わくわく 町たんけん

3年 だれかのためにハッピーを

目指す児童像

思いや願いの実現のために、より「自ら働きかける」児童へ！

思いや願いを、児童自身が明確にイメージをもつ！

⇒より自ら働きかける＝活動の充実・願いの実現＝

対象者からのフィードバック＝満足感＝自分の成長を実感！

自ら働きかけることで、「できる」が「わかる」

4年 ジブン&クラシアップフェート

ビジョン：自分の力を伸ばし、身近な暮らしをよりよくする。

ゴール：身近な暮らしがよりよくなるための成果物を作成する。

ゲストティーチャーから豊富な知識をインプット！

様々な分野の知識を取り入れ、興味の幅を広げ、

自分の「やりたい！」に繋げる！

自分の力を最大限に溜めて出すことで「できる」が「わかる」

6年 今日会いにいけるSDGs ～人と向き合うプロジェクト～

ビジョン：身近な人と、持続可能な学校・地域・社会を目指す。

ゴール：SDGsの観点から成果物を作成し、身近な人と持続可能な学校・地域・社会をつくる。

身近な対象者と向き合うプロジェクト！

対象者へのアプローチ ⇄ 友達の良さの発見



自分自身への気づき



→自己理解の深まりへ

プロジェクト×自分自身＝「できる」が「わかる」

目指す児童像

自己を高め、他者を意識することができる児童へ！

自分のためから、誰かのためへ！

地域に出向き、体験・表現

思いや願いから、相手を意識した活動へ。

他者への意識を高めることで、「できる」が「わかる」

新たな自分が

見つかる！

できる が わかる

自分らしさを

次に生かせる！

まめの木 みんなでけんこうになろうプロジェクト2

ビジョン：戸田市の人に健康になってもらい、自分も野菜好きになりたい。

ゴール：みんなで野菜好きになって健康な体にする意識をもつ。

一人一人の「目標＝できる」の達成へ！

自分たちで野菜を選んで、育てて、売って、調理して。

野菜の成長と共に、自分の成長を実感！

教員や保護者の価値づけで、「できる」が「わかる」

ビジョン：私たちの周りに一つでも多くのハッピーの花をさかせる。

ゴール：クラスごとに決めたテーマからプロジェクトを起こし、「自分」を発揮してまわりの人をハッピーにする。

PDCA サイクルの“Do”が最重要！

学びを遊びに！とにかくチャレンジ！

チームで、クラスで、みんなで、やりたくなる工夫。

プロジェクトの活性化で、「できる」が「わかる」

5年 Change the Earth プロジェクト

ビジョン：環境問題に対する地域の人々の関心度を高め、行動してもらう。

ゴール：環境問題の改善につながる行動を継続してもらうための成果物を作成する。

各方面から自分らしさに気づく活動！

プロジェクトに自分の強みを取り入れ、

チーム内で役割を決めて実践！

総合×道徳×学級経営×家庭＝「できる」が「わかる」

対面での授業研究会・

研究協議会を再開！

授業動画を事前に視聴⇒対面協議会

対面での授業研究会に参加⇒対面協議会 のハイブリット型！

2つの良さを取り入れながら、研究推進中です。